ひとこえ運動で
学童の交通安全を

いたいけなこどもの交通事故がテレビやラジオ、新聞などで報道されるたびに、わたくしたちはいつも胸をしめつけられ、「なんとかならないものか」と、その対策に頭を痛めているところです。県内でも昨年一カ年の交通事故によるこどもの死傷者は九七七名にも達しました。

今年も新入学、新入園のお子さんがたくさんいるわけですが、新入学あるいは新入園されたお子さまをお持ちのご家庭では、まずご心配になるのは交通事故のことであろうとお察しいたします。

なんと申しましてもこの年ごろのお子さんは、注意力も判断力もじゅうぶんでなく、また、交通になれないため、考えなしに道路にとび出したり、左右を確かめずに横断したりします。このため事故にあうわけです。これを防ぐには、周囲の人がこどもを交通事故から守ってあげることがたいせつです。

そこで、4月1日から「学童を交通事故から守る県民運動」が展開されています。新入学、園児をお持ちのご家庭ではもちろん、お互いがそれぞれの立場でこの運動に協力してください。

たいへん失礼な申しぶんかもしれませんが、新入学ということになりますと、ランドセルを買ったり、くつや洋服を買ったり、ハンカチに氏名を書いたり、なかなかこまかいところまで気をつかってあげるものですが、いちばんかんじんな交通安全のことを忘れてしまっているようです。

どうか、次のことだけは、よく教えてあげてください。

◎ 道路の横断のしかた

こどもの事故の大半は、車のすぐ前やすぐうしろを横断したり、ななめに横断したためにおきております。

近くに横断歩道のあるところでは、回り道になっても横断歩道で横断するように習慣づけることがたいせつです。

○ 横断歩道のないところでは安全を確かめて

○ 道路にとび出したりしない。

○ 横断するときは左右をよく見て、車のとぎれを確かめてから手を高くあげながら横断する。

◎ 学校のゆきかえり

○ できるだけしっかりした上級生といっしょに行くこと。そして、交通のはげしい地域では、通学路や横断歩道が指定してあるから、必ずそれを守る。

○ 朝は時間にゆとりを持たせてあわてさせない。遅れそうになったり、忘れ物をして家まで取りに帰ったりすると、みさかいなくとび走ってまちがいのもとになることが多い。忘れ物のないようよく確かめてあげて早めに学校にやること。

○ 服装などは目だつ色のものを＝調査したところによると、交通事故にあったこどもの服は、紺や灰色といった目だたない色が多い。黄色はよく目だつので安全色といわれているが、帽子やランドセル、かさなどは黄色が理想である。

◎ ひとこえ運動

こどもたちを安全に、あたたかく見守ってやることは社会人の当然のつとめである。そこで、こどもたちが登下校のときはもちろん、そうでないときでも、危険な遊びや悪い交通のしかたをしているのを見つけたときは、必ず親切に声をかけて注意し、指導してやるということをおし広める。

つまり、こどもたちに、かるく、指導し、注意するためのひとこえをかけてやる「ひとこえ運動」であるが、けっしてこごとであってはならない。

低調だった
公明選挙の説明会

3月12日に役場で公明選挙の説明会が開かれました。この説明会は、町の選挙管理委員会と、公明選挙推進協議会の共催で区長や婦人会、青年団の各役員を対象に行なわれました。ところが、当日の出席者は予定者の約半数ぐらいで、しかも婦人会はただ一人、青年団からは一人の参加もないありさまでした。まことに残念なことです。

公明選挙ということばは、あきるほど聞かされていますが、いくら聞かされても私たちはおろそかにできないことばなのです。なぜなら、いつの選挙にも違反者がつきものだし、違反者が出ないまでもてんやわんやの選挙運動？が行なわれているし、義理や人情にしばられて代表者にはふさわしくなくても、お付き合いでの選挙運動にかり出されたりしているし、こういう現実がなくなり、お金がなくてもりっぱな人がどんどん出られるような選挙が、行なわれるようになるまでは、この公明選挙をすすめなければならないのです。

みなさん、正しい選挙のかげには、正しい政治が行なわれるのだということを、もうすこし認識しようではありませんか。

あぶない！
中学生の無免許運転

16才未満の者の免許は法律で認められていないことで、法律違反であるばかりでなく自分が死傷する、人を死傷させる、盗んでのり回す、あげくの果てはチンピラ、ぐれん隊の仲間入りをしたり、不良の手先になるケースが非常に多い。

○車のカギはきちんと保管する。

○どんなにせがまれても乗せない。

○乗り出すのを見たら、すぐ厳重に注意する。

これだけのことは、保護者はもちろん、みんなが守らなければならない少年へのつとめであり、愛の手である。

小船地区の大字
上野に変更された

4月1日から白倉の小船部落の大字が上野と変更になりました。

これは、同地区が大字上野地域と地理的にも、経済的にも親しく、生徒児童も小幡小中学校に通学しているなどの関係から、大字を上野と変更することが、同地区の便利になるものと、町議会の議決がなされたものです。

小幡中学の校名
四月から甘楽二中に

4月1日から、小幡中学校の校名が、甘楽町立第二中学校と変更になりました。

これは、本町一体の立てまえから変更したもので、第一中、第三中に歩調を合わせて二中としました。

国旗と掲揚柱
秋畑小に贈らる

秋畑小学校（校長野口文五郎氏）に新しい国旗と掲揚柱が寄附されました。

これは掲揚柱は長さ十五メートル、太さ八〇センチで杉六十年立ちの材によるもので松井馨氏（甘楽町森林組合長）が寄贈されたものです。

また国旗は、増田嘉作氏（秋小PTA会長）の寄贈によるもので縦二、二メートル、横三、三メートルの長さです。同校PTAでは、この掲揚柱を立てる作業を、役員十六名の勤労奉仕によって実施し、写真のような立派なものが完成されました。

ことしは、甘楽町の各学校では元旦以降、日曜日を除いて毎日国旗を掲揚することになりました。

これは児童生徒に対して、日本の象徴である国旗に親しみ、敬愛し、また日本人としての自覚の上に立って毎日の行動がとれるように期待しているためです。

養蚕時の火災に充分注意いたしましょう。養蚕室の消毒に使用されるLPガスは、発火性が強く危険ですから取扱いに注意し、又その他の保温設備に充分気をつけて下さい。

こちらは盛会の話し合い
―宝林寺―

大字小川の宝林寺（無住、僧職、中島秀雄氏＝国峯）では、3月18日、僧職中島氏が壇家によびかけ、約四十名が出席して公明選挙の話し合いが行なわれました。この会場には、婦人が約半数出席していました。

話題は、昨年行なわれた町議会議員選挙、町長選挙にしぼられ、金のかかる選挙への反省、かり出し式の選挙運動などへの批判的意見もでて、大変よい話し合いがもたれました。

タバコ消費税は、町の大きな財源です。甘楽町で買えば甘楽町にはいるのですから、必ず町内で買いましょう。このタバコ消費税は一本で三十九銭です。

成果をあげた
たすけあい運動
▼みなさんありがとうございました▲

昨年の「歳末たすけあい運動」の実施の際には、みなさんからたくさんの善意あふれる好意をよせていただき、ありがとうございました。

町の社会福祉協議会では、各地域の民生児童委員を中心に、その配分方法を慎重に話し合った結果、一七二世帯（生活保護家庭四五世帯、要保護者家庭（生活状態が苦しいと思われるが生活保護を受けるほどでもない）九〇世帯、施設や長期入院者三七名）に町の社会福祉協議会から、九万三千四百円を支出して「たすけあい」でよせられた十一万七百四十円とあわせ、二十万四千百四十円の金銭、百二十九点の物品をそれぞれ配分いたしました。

みなさんのあたたかい善意は、ともすれば沈みがちな不幸の方々に、大きな光となって輝いたことと信じます。

ご協力いただいた方に心から感謝してその結果をお知らせいたします。（敬称略）

お金の部

◇個人＝五千円茂原嘉久外茂（三区）二百円黒沢長吉（七区）五百円中島秀雄（六区）三千円後藤栄太郎（二区）一万円飯塚勝久（二区）五千円山田良太郎（二区）二千円斉藤八郎（町長）二千円桑原木十郎（助役）二千円堀口雄隆（収入役）千円松浦幸雄（一区）五百円柴田きよ（二区）

◇団体＝二千六百円町議会議員一同、千四十円天引婦人会一同、三千円役場職員一同、四千円飯塚電気従業員有志、一万五千五百七十円VYS連絡協議会（会長吉田安信）千二百円（二十五区有志）三千二十円（一区）三千六百八十円（三区）二千六百二十円（四区）千四百二十円（五区）二千円（六区）三千八百十円（七区）三百四十円（八区）千九百八十円（九区）二千百四十円（十区）二千五百円（十一区）千五百円（十二区）五百二十円（十三区）四百二十円（十四区）千円（十五区）二千五十円（十六区）八百六十円（十七区）五百九十円（十八区）千三百四十円（十九区）八百六十円（二十区）千二百円（二十一区）千七百九十円（二十二区）千三百八十円（二十三区）千八百三十円（二十四区）二千四百二十円（二十五区）二千八百円（二十六区）千二百八十円（二十七区）千二百円（二十八区）

衣類の部

◇個人＝三点松浦まや（七区）五点浅野まつ（一区）五点梅沢君代（一区）三点柳沢とも江（一区）十三点田村一治（十区）二十五点佐藤ミネ（十九区）十四点大野英夫（七区）五点柴田きよ（二区）四点鈴木卯之吉（二十五区）三十三点野口宗三郎（二区）◇団体＝十五点VYS連絡協議会（会長吉田安信）

お米の部

◇個人＝モチ米一俵山口清（十七区）モチ米五升松浦幸雄（二区）モチ米三升丸沢銀次郎（七区）

その他

◇個人＝タタミ四畳山田義雄（二区）ノート三点大野英夫（七区）

自衛官を募集しています。

①募集人員・群馬県は陸士85名・海士3名・空士18名

②応募資格・18～25才の男子

③試験科目・中学卒業程度学力について行なう筆記試験（国語・数学・社会）

身体検査及び口述試験

④受付期間・5月31日まで、くわしくは、役場住民課へおたずね下さい。

＊＊＊